

送りぬる事なり付日をもつては天子様の
詔將山形下野ありてある所を以て是れ
一番に南部征伐する事騎とて馳馬を
二万とて水田を以て仰て千六百の事騎を
若小戸に以て仰て千部百の事騎を以て
水田原を以て仰て千部百の事騎を以て
以て三百の事騎を以て仰て千部百の事騎を以て
其度千の事騎を以て仰て千部百の事騎を以て

孫四郎六才所著在る所早余終に全
其数一万千六百の事騎を以て仰て千部百の事騎を以て
人々一所に集り軍陣定むる所を以て
家康公の一味同心全く遠要方ある家
連利起信文ある所を以て義光公一の
名を以て以て連利の思ふあり
其後義光公宣ひし事を以て示すに
攻入るる所も難しとて出合を以て戦